

- 24日の米国市場でNYダウは2年ぶりの大幅下落、30年国債利回りは2日連続で過去最低を更新。21日に発表された米景況感悪化が材料視され、24日に各国株式市場が大幅に下落した流れが加速。
- 米VIX指数は、2019年1月3日以来およそ1年1ヵ月ぶりの高水準。新型コロナウイルスのより大きなマイナスの影響が及び、VIXがさらに上昇する可能性も考えられ、市場の変動性拡大に注意が必要。

NYダウは2年ぶり大幅下落、米金利は過去最低水準

24日の米国市場ではリスク回避とみられる動きが強まり、主要株価指数が急落、金利が大幅に低下しました。

ダウ・ジョーンズ工業株価平均（NYダウ）の前日比の下落幅は-1,031ドル、同下落率は-3.56%と、いずれも2018年2月8日以来およそ2年ぶりの大きさを記録しました。また、10年国債利回りは1.37%台と、2016年7月8日に付けた過去最低の1.35%以来およそ3年7ヵ月ぶりの低水準となったほか、30年国債利回りは1.83%台と、2日連続で過去最低を更新しました。

こうした動きの背景として、新型コロナウイルスの感染拡大により米国経済の先行き懸念が高まっていることが挙げられます。

21日に民間企業が発表した2月の総合購買担当者景気指数（PMI）が景気の良し悪しの分かれ目とされる50の水準を下回り、およそ6年半ぶりの水準へ低下したことが材料視され、21日の米国や24日のアジア、欧州の各国株式市場が大幅に下落した流れが加速するかととなりました。

足もとで中国でのウイルス感染者拡大ペースはやや鈍化傾向にあるとみられるものの、中国以外での感染者数の拡大が懸念を強めていると考えられます。

短期的なボラティリティ拡大に注意が必要

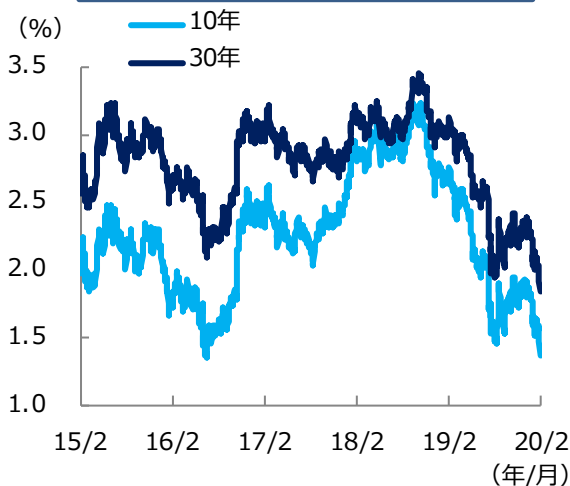
米国の主要株価指数の1つであるS&P500種指数のオプションから算出された変動性（ボラティリティ）で、市場参加者の不安心理を映すとされるVIX指数の水準をみると、24日は25.03と、前日の17.08から急上昇し、2019年1月3日以来およそ1年1ヵ月ぶりの高水準となりました。

22日に国際通貨基金（IMF）は2020年の中国の経済成長率について、1月時点の見通しである6.0%から0.4ポイント引き下げ5.6%としました。世界全体の成長率は0.1ポイント低下するとしました。

この見通しは4-6月期に中国経済が通常に戻るというシナリオをもとにしていますが、短期的にはより大きなマイナスの影響が及ぶ可能性もあります。

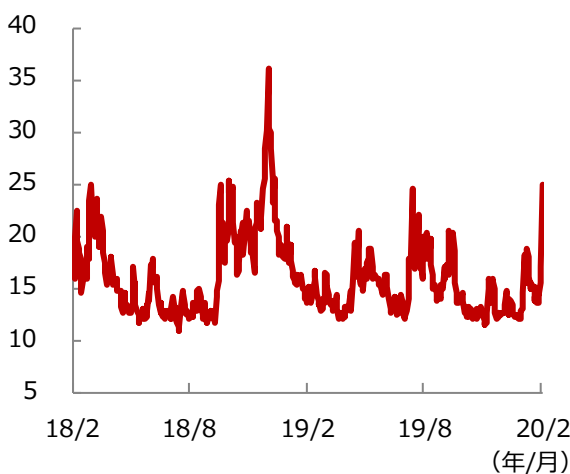
こうしたことなどを考慮すると、VIXがさらに上昇する可能性も考えられ、短期的な市場の変動性拡大に注意が必要です。

米国債利回りの推移



※期間：2015年2月24日～2020年2月24日（日次）

VIX指数の推移



※期間：2018年2月23日～2020年2月24日（日次）

出所：ブルームバーグのデータをもとにアセットマネジメントOne作成

※上記は過去の情報および作成時点での見解であり、将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。

※巻末の投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項を必ずお読みください。

投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項

【投資信託に係るリスクと費用】

● 投資信託に係るリスクについて

投資信託は、株式、債券および不動産投資信託証券（リート）などの値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替変動リスクもあります。）に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者に係る信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、投資者のみなさの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。また、投資信託は預貯金とは異なります。

● 投資信託に係る費用について

[ご投資いただくお客さまには以下の費用をご負担いただきます。]

■ お客さまが直接的に負担する費用

購入時手数料：上限3.85%（税込）

換金時手数料：換金の価額の水準等により変動する場合があるため、あらかじめ上限の料率等を示すことができません。

信託財産留保額：上限0.5%

■ お客さまが信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用（信託報酬）：上限 年率2.09%（税込）

※上記は基本的な料率の状況を示したものであり、成功報酬制を採用するファンドについては、成功報酬額の加算によってご負担いただく費用が上記の上限を超過する場合があります。成功報酬額は基準価額の水準等により変動するため、あらかじめ上限の額等を示すことができません。

その他費用・手数料：上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。投資信託説明書（交付目論見書）等でご確認ください。その他費用・手数料については定期的に見直されるものや売買条件等により異なるため、あらかじめ当該費用（上限額等を含む）を表示することはできません。

※ 手数料等の合計額については、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、あらかじめ表示することはできません。

※ 上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。

費用の料率につきましては、アセットマネジメントOne株式会社が運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。

※ 投資信託は、個別の投資信託ごとに投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国が異なることから、リスクの内容や性質、費用が異なります。投資信託をお申し込みの際は、販売会社から投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめ、または同時にお渡ししますので、必ずお受け取りになり、内容をよくお読みいただきご確認のうえ、お客さまご自身が投資に関してご判断ください。

※ 税法が改正された場合等には、税込手数料等が変更となることがあります。

【ご注意事項】

- 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成したものです。
- 当資料は、情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。
- 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。
- 当資料における内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。
- 投資信託は、
 1. 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて、証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。
 2. 購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。
 3. 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

【指数の著作権等】

- ダウ・ジョーンズ工業株価平均およびS&P500種指数は、S&Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLCまたはその関連会社の商品であり、これを利用するライセンスが委託会社に付与されています。S&Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLC、ダウ・ジョーンズ・トレードマーク・ホールディングスLLCまたはその関連会社は、いかなる指数の資産クラスまたは市場セクターを正確に代表する能力に関して、明示または黙示を問わずいかなる表明または保証もしません。また、ダウ・ジョーンズ工業株価平均およびS&P500種指数のいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません。
- VIX指数はシカゴ・オプション取引所が算出する指数です。